

福井商工会議所140周年記念

第3回チャレンジ企業表彰

令和3年9月1日(水)

福井商工会議所が行う経営支援事業を活用し、他企業の模範となる創意・工夫による経営の改善や革新を図る会員企業や、積極的な社会貢献活動を実践された会員企業を顕彰します。また、特別枠としてウィズコロナ・ポストコロナを意識した新商品開発やビジネスモデルの構築に取り組んだ企業を表彰します。

本事業により、会員企業の経営意欲を高め、地域経済の持続的発展を図るとともに、商工会議所が展開する支援事業やサービスの一層の理解と活用を促進することを目的としています。

第3回となる今回の表彰では、15社の皆様を表彰いたしました。

受賞企業一覧

株式会社 NCC

大久保茶屋

株式会社 熊谷組

株式会社 小林大伸堂

株式会社 竹内菓子舗

ビストロ後藤

株式会社 日之出衣裳店

株式会社 福井機工

水口木材 株式会社

山元菊丸商店

コロナチャレンジ企業表彰

有限会社 あまから

有限会社 谷口屋

デリアテール 株式会社

稲邦 株式会社

常山酒造 合資会社



所在地 鯖江市吉谷町2-97

- 創業年 平成17年
- 代表者 下内 孝博
- 従業員数 15名

企業概要

眼鏡フレームメーカーでイオンプレーティングの技術開発に携わってきた現社長が独立し、2005年創業。超硬質で上質なカラーリングに特徴のあるイオンプレーティングの受注加工、並びにイオンプレーティング装置製造・販売業を展開してきた。

海外・国内市場を切り拓くイオンプレーティング技術



当社独自開発のイオンプレーティング装置により業界初の低温処理が可能となり、金属だけでなくプラスチックやガラス等、幅広い素材への加工を手掛け、またオリジナリティ溢れる技術・装置を活かし、大手自動車メーカーからの受注に成功するなど、事業規模を拡大してきた。

次なる戦略として、海外展開を目指すも自社単独での開拓が難しいことから、福井商工会議所の「台湾企業とのビジネスマッチング商談会」に参加し、商談が成立。2020年、台湾提携企業が台湾桃園市に新工場を建設。そこに合弁会社を設立後、当社のイオンプレーティング装置を設置し、台湾でのイオンプレーティング受託加工を開始する予定。今後は、台湾企業が有する豊富なネットワークを活用して東南アジアへの進出も目指している。



所在地 福井市足羽山公園内NHK塔前広場

- 創業年 昭和6年
- 代表者 大久保 レイ子
- 従業員数 2名

企業概要

創業90年の足羽山山頂にて営業する老舗茶屋。桜が咲く季節には大勢の顧客が訪れおおいに賑わう福井市内有数の花見スポットでもある。近年、店内飲食以外にも外販やネット販売に積極的に取り組む。

ネット販売と観光資源「足羽山」を活用した新たな顧客づくり



足羽山は福井を代表する花見の名所。同店は花見客をこれまでおおいに楽しませてきた。北陸新幹線開業に向けて、同店が観光面で果たす役割はますます大きくなるが、新型コロナウイルス感染拡大を機に新たにネットショップを立ち上げ、さくらみそ、蒟蒻おでん、牛すじカレーなどを販売。また、手作りおでんキットや名物黒蜜よもぎきなご団子キットを販売することで自宅にて同店の味を楽しむ取り組みも実践している。

3年前にリニューアルオープンした足羽山動物園「ハピジャン」内での販売スペース設置や、団子づくりなど親子向けワークショップの実施により若い年代向けの販売促進に新たに取り組んでいる。



所在地 福井市大手3-2-1 福井ビル7F

- 創業年 明治31年
- 代表者 櫻野 泰則
- 従業員数 2,578名 (全社)

企業概要

事業内容は道路、鉄道などのインフラ整備、建設工事設計・請負等。設計から建設、完成後も、運営、維持管理、修繕、再生まで一貫して携わり、人と人が集い、ふれ合いながら安心して心豊かにくらすことのできる場所作りを目指している。

福井初の水力発電所「宿布発電所」跡地を公園として整備



福井県初の発電所であり、福井の産業振興を支えた『宿布発電所』の遺構を同社創業120周年記念事業として2019年に発掘・整備する。後世に伝える土木遺産として整備しただけでなく、公園として地域コミュニティの場や観光資源としての新たな価値を創出し、福井市に寄贈。土木技術の継承、地域の発展に寄与するとともに、観光資源としても市民に愛される施設となることが期待される。

※宿布発電所…

明治30(1897)年11月、京都電燈株式会社が宿布発電所の建設に着手、同32(1899)年5月に福井県初の水力発電所として運転を開始。

工事のうち導水路や貯水池などの石積み工事を、熊谷三太郎氏が熊谷組初の請負工事として、明治31(1898)年から施工に当たる。



大正13年創業の老舗印章店。従来の“紙に押す”印鑑だけではなく、顧客の“その一歩をあと押し”を企業理念に据えた商品開発に励んでいる。顧客の想いに寄り添う姿勢は受け継がれ、創業時から変わっていない。

印鑑のイメージを変え、顧客層を拡大

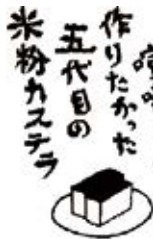


印章店として創業後、他店との差別化ため一人ひとりの名前や想いにスポットを当てた商品開発を展開。4代目の小林照明氏は名前の漢字を縁起の良い画数(吉数)や字体に調整して彫刻する「開運印鑑」を始め、同時に通販サイトをオープンしたことで全国に販路を広げた。店舗移転後は、専務で妻の美和子氏が宝飾店勤務の経験から着想を得た独自のブランド「ローズストーン」を立ち上げ、実用的な印鑑から「人の想いや願いを後押し」する贈答品へと商品構成を変えていった。そして、5代目の稔明氏が発案した「プロポーズ印鑑」や「こまもり箱」等は新たに顧客層として女性を取り込むことに成功し、SNS等でも大きな反響を生んでいる。



和菓子を中心とした菓子製造業。初代の竹内由太郎がはじめた茶店を起点に、地域密着型の菓子製造小売業を続けている。

業務拡大と将来を担う業界若手職人の育成を同時進行



2009年に5代目の竹内信仁が修行先の東京から帰福、新しい菓子製造技術を使い、地産地消の和菓子をつつと開発。中でも、地元のコシヒカリ米粉を100%使った「四代目と喧嘩しても作りたかった五代目の米粉カステラ」を開発。多くのメディアに取材を受け、現在まで累計130万個を突破する当店を代表するヒット商品となった。

2012年に初めて男性スタッフを雇用し、2015年12月に県道(通称フェニックス通り)沿いに工場併設店舗を新築移転オープン、翌年2016年6月法人化した。積極的に社内で技術指導を行う他、様々な支援機関が主催する勉強会や福井県職業能力開発センター主宰の「技能選手権」に参加を促し、同大会では昨年2019年度に悲願の1位と3位を弊社の社員が獲得した。



福井市中心部で開業以来37年間、常連客に愛され続けるカジュアルフレンチレストラン。地元の野菜や米を使用し、季節の恵みを大切に、その時期取れるものを活かした福井ならではのフレンチを提供する。

北陸新幹線開業に向けた店舗づくりと福井の食のPR



フレンチをカジュアルな雰囲気の店内で幅広い客層に提供する。県おもてなし産業魅力向上事業助成金や県小売・サービス緊急補助金を活用して、老朽化した店舗外観・内装の改修、調理設備の更新、HPの作成・情報発信を行う。来る北陸新幹線開業に向けて観光客の受け皿となる体制を整備した。

自店メニューに地元産の野菜・魚などの食材にこだわった料理をとりいれるとともに、ジビエ料理(イノシシ肉を使ったソーセージなど)も取り扱うことで、来店客に福井の味・魅力をアピールしている。

また、新型コロナウイルス感染拡大を機に、これまで行っていた弁当のテイクアウト・デリバリー事業を強化し売上の2割を占めるに至った。

**株式会社
日之出衣裳店**

所在地 福井市西谷 1-1220

- 創業年 昭和6年
- 代表者 井関 ひとみ
- 従業員数 2名

企業概要

弊社は冠婚葬祭用の和洋服や七五三などの祝い着を中心とした衣装のレンタルを行っている。創業90年の老舗貸衣装店の確かな実績で、貸衣装を通してお客様の「新たな自分の発見」、「自己表現」をサポート。

衣裳を通してなりたい自分へ



結婚式や成人式などの催事に伴う受注を中心としているため、季節変動が多い貸衣装業界において、年間を通した受注を得るために新たな取り組みとして、8年前より男性を女性に変身させ撮影を行う「変身体験」を実施している。また、「変身福袋」として新たに変身体験のセット販売を行うことで、イベントの少ない時期でも売上を確保することが可能となった。

「変身体験」は県外からの来客が多いこともあり、今年3月からは、あわら温泉の旅館にて「変身体験」が体験できるプランを開発した。撮影後には、福井の美味しい料理と温泉を味わえるプランになっており、心と体の解放を目指している。

**株式会社
福井機工**

所在地 福井市成和 1-3204

- 創業年 昭和37年
- 代表者 山本 英治
- 従業員数 43名

企業概要

産業機器・各種部品の取り扱いから、設備設計・設置、メンテナンス、部品加工などを行う。また、独自の技術セミナー等を行い、福井のものづくり企業全体の技術力向上にも努めている。

越境ECを通じて捉えたベトナムでの新規販路開拓



福井で頑張っていたらお客様が増えていた時代から、「ものづくりは海外で」という時代になり、取引先である国内製造業も海外生産にシフトしていく中、2013年にアリババの越境ECサイトで輸出を開始。

またベトナム、ホーチミンのローカル商社からの要望、そして、中国やタイに比べて日系商社が少ないベトナムでの可能性を感じ、ベトナムに拠点を持つことを検討し始め、ジェットロ等公的機関で相談していく中、進出を決めた。

2019年にベトナムホーチミン事務所を開発以降、日系現地法人の他、現地、海外法人とも取引を行い、活発に営業活動を展開している。国内でも東京や大阪の他、直近では京都に営業所を開発し、社名にある福井だけでなく、全国で営業を行い、新規顧客獲得に取り組んでいる。

**水口木材
株式会社**

所在地 福井市西方 2-11-8

- 創業年 昭和35年
- 代表者 水口 豪士
- 従業員数 14名

企業概要

木材卸・製材業を営み創業61年。「真心」「感動」「志」のある木材屋を目指し、木のある暮らしを提案し続けている。未利用資源を炭化し再利用する技術開発に取り組み、持続可能な循環型社会の構築を目指す。

炭による循環型地域社会づくり及び県産材を活用した新商品開発



製材・加工時に発生する樹皮やおが屑、木っ端などは有料廃棄物となるため、これら未利用バイオマス資源の有効活用を検討し「SUMIKA PROJECT」を立ち上げた。地元の農家と連携し、炭を土壌改良剤として活用してもらうことでカーボンマイナスが実現し、持続可能な循環型地域社会づくりに取り組んでいる。

また、コロナ禍で屋外で楽しめるキャンプの気が高まっていることに注目し、福井県産材を使った「スウェーデントーチ」(丸太で焚火を起こす装置)を製造・販売し、福井市のふるさと納税の返礼品としても提供。更に、「ふくのね」でトーチ製作と焚火クッキングの体験イベントを実施しており、一般客への県産材の周知にも努めている。



山元菊丸商店

所在地 福井市御幸 1-11-14

- 創業年 明治32年
- 代表者 山元 裕次
- 従業員数 2名

企業概要

醤油を醸造販売し122年、地域の皆様には「ヤマギク醤油」で親しまれている。県内でも数少ない蔵付き酵母により醸されるもろみを使用してできる醤油は唯一無二の味で、福井の風土に根差した地醤油である。

地醤油とエキウラをまち歩きで発信



もろみを独自に熟成させる醤油蔵で、昔ながらの手間のかかる製法で地醤油を守り続けている。ここ最近では、福井産の丸大豆・小麦・塩で出来た「ふくいmadeもろみ」の熟成を行いプレミアム性の高い地醤油の醸造に取り組んでいる。一方で、時代のニーズに合わせた商品展開にも取り組んでおり、だし醤油等の醤油加工品を開発・販売している。

また、北陸新幹線福井駅開業を見据え、店舗をリニューアルオープンし、「しょうゆ搾り体験」も提供。更に、2018年より近隣店舗と連携した「エキウラ」のまち歩きを主宰し、地域のつながりを大事にしながらこの地区の食文化・伝統文化を発信し続けている。



コロナチャレンジ企業表彰

有限会社 あまから

所在地 福井市西谷 3-1302

- 創業年 昭和9年
- 代表者 野坂 昌之
- 従業員数 1名

企業概要

老舗洋食店「あまから」を経営。昨今の新型コロナ禍の中、持ち帰り需要の増加を見越し、多段式梱包容器「OKAMOCHI」や多段式包装容器「カフェバッグ」の企画・販売にも力を入れている。

新業態で新型コロナウイルスによる新たな需要を獲得



- ・飲食業から見た「昨日までなかった商品を創造する」をモットーに、様々な新商品の開発に取り組み、過去には福井市のビジネスプランコンテストにおいてグランプリも受賞した。
- ・福井県産の玉ねぎと地元の醤油を材料に当社が開発した目玉焼き専用ドレッシング「たまらんday」は、発売から10年以上経った今も売れ続ける人気商品。
- ・令和2年から全国で猛威を振るい始めた新型コロナウイルス感染症の影響でテイクアウト需要が増えることを見越し開発した梱包容器・包装容器はプラスチックを一切使わず、環境に負荷を与えないエコな商品である。



コロナチャレンジ企業表彰

有限会社 谷口屋

所在地 坂井市丸岡町上竹田 37-26-1

- 創業年 大正14年
- 代表者 谷口 誠
- 従業員数 64名

企業概要

豆腐・油揚げ等製造・販売を中心にレストラン経営を展開。直近では、企業向けに弁当のデリバリーサービスも開始。さらに、当社の原点である個人宅への行商販売（訪問販売）も復活させ、昼間に個人宅への飛び込み訪問販売も行う。

ウィズコロナ対応の新たな油あげ販売手法の実践



コロナによって消費者との間に距離ができてしまったと感じた同社は、積極的に消費者との接点を増やす新たな取り組みにチャレンジ。まず「キッチンカー」を新たに導入し、福井市中央公園らでの屋外イベントに参加して揚げたての油揚げの販売をスタート。

キッチンカーでの販売では、レストランでしか食べられなかった揚げたての油揚げの美味しさを再度アピールすることに成功。また、油揚げ以外のオリジナル商品も積極的に販売し、それらの商品も大いにアピールした。また、行商販売では、コロナで外出を控えた買い物弱者のお年寄りなどから特に喜ばれ大人気だった。この行商販売は当社の若手社員が責任者となって取り組んでおり、若手社員の育成にも役立っている。

コロナチャレンジ企業表彰

デリアテール 株式会社

所在地 福井市西開発4-221-2

- 創業年 平成24年
- 代表者 佐佐木 アユ美
- 従業員数 30名

企業概要

レシピ開発や動画の作成・配信から、弁当や惣菜、食材のセット販売を手掛け、近年ではキッチンカー事業や居酒屋事業にも進出。常に新たな事業への取り組みを志し、お客様へより良いサービス提供を目指している。

キッチンカーを利用した地域・イベントの活性化



福井県の補助金を活用してキッチンカーを導入して以来、様々な観光地やイベントに出店。2020年春の福井県緊急事態宣言や休業要請下の中では、キッチンカーにてハピリンに出店したところ、多くの方に足を運んでいただいた。

県や市との取り組み等も通じ、キッチンカー事業の可能性を感じた当社は、8月にキッチンカー協会を立ち上げ、キッチンカー事業に取り組みたいと考える企業の相談対応や出店支援、ノウハウの共有等を行いながら、仲間を募っている。

北陸新幹線の福井駅延伸に向け、新たなキッチンカーの導入や、提供できるメニューのレパートリー拡充にも取り組んでおり、今後はイベントの開催提案などにも取り組む。

コロナチャレンジ企業表彰

稲邦 株式会社

所在地 福井市下馬3丁目2207

- 創業年 昭和54年
- 代表者 稲田 秀雄
- 従業員数 5名

企業概要

創業以来、一貫してニット生地の企画、販売を手掛ける専門商社。お客様希望の生地開発、オリジナル開発商品を手掛ける他、協力工場を活用しニット商品にさまざまな加工を行う。コロナ以降オリジナルマスクの開発・販売にも力を注いでいる。

メイドイン福井製の高性能マスク開発で福井の魅力を発信



コロナ感染拡大により既存事業の繊維卸業が影響を受ける中で、新規事業展開としてナノ銀イオンを浸透させた「メイドイン福井」製の高性能ニットマスクを開発。

インターネットでの販売の他、感染拡大に配慮するため発売当初はドライブスルー方式で販売。その後、専用自動販売機を導入するなど、感染拡大防止のためのユニークな販売方法で注目を集める。

秋冬・春夏用、サイズ、各種カラーなどさまざまなバリエーションのマスクを開発し、順調にラインナップを増加。令和3年3月には、福井県立恐竜博物館とタイアップし「恐竜マスク」を開発、恐竜王国福井の魅力を全国にPRしている。

コロナチャレンジ企業表彰

常山酒造 合資会社

所在地 福井市御幸1-19-10

- 創業年 文化元年 (1804年)
- 代表者 常山 由起子
- 従業員数 4名

企業概要

当社は、元和7年(1621年)より綿屋を営んでいた福井県松平藩の御用商人であり、その後、藩公認の両替商となり、文化元年(1804年)より酒造業に着手。清酒「羽二重正宗」「常山」の製造・販売を行っている。

BtoC型ビジネスの強化のため一般消費者向けの会員サイト構築



当社は、飲食店・小売店を販路に商品を展開していたが、新型コロナウイルス感染症に伴う飲食店の営業時間短縮等によって、大きな影響を受けた。その対応策として、一般消費者向けの会員サイトを立ち上げ、新たな販路開拓、ビジネスモデルの再構築を図っている。会員に対して、日本酒に加え、米の原産地である美山地区の自然や食べ物など、地域資源を味わえる新たなサービスを提供している。

さらに、GWの大型連休中の帰省自粛に合わせ、帰省できない福井県出身者をターゲットに、限定日本酒と地元の味噌商品をセットにした「脳内帰省バック」を販売。商品開発には老舗味噌メーカーである株式会社米五とコラボレーションした。(売上の5%を福井県を通じて県内の医療機関へと寄付)